

その他の製造業－その他における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	午前中に大型ユニットハウスの屋根葺きを2人で終え、午後から同倉庫で小型ユニットハウスを別々に作業をしていたとき、屋根に日常上り下りしている2m50cmのはしごの上から被災者が転落し受傷したと思われる。	73	1~9
1	15~16	1号ドック入渠艦内で、主機開放作業のため、工具箱（重さ25kg）を持って機関室に向かう階段を下りているとき、3段目のステップを誤って踏み外し、バランスを崩して階段下まで転落し負傷した。	41	1~9
1	10~11	高さ2.4メートルのコンテナのフロント側に脚立（5段、1.5メートル）を立てて乗り、コンテナ上端付近の外壁の曲がり直す作業をしている時、バランスを崩して脚立ごと背中側に転倒し、ヘルメットごしに地面で後頭部を強打した。	52	10~29
2	17~18	工場の出荷場にて、フレコンバッグの紐掛け作業終了後、安全帯を外し、2段目から1段目へ移動して降りる時、フレコンバッグの側面にある紐に足が引っ掛かりバランスを崩してしまい、2段目から落ちてしまった。当日病院を受診したが異常は無く帰宅し、2ヵ月間通常通り勤務していたが、頭痛が気になり別の病院を受診したところ、入院が必要と診断された。	37	30~49
2	10~11	塗装小屋入口上部のH鋼のサビをケレン作業中、脚立（6尺）の足が伸びるタイプで、少し無理な姿勢でいたため、バランスを崩し、脚立が倒れ落下し、左足のかかとを骨折した。	54	10~29
2	14~15	櫓の枝下し作業中、ハシゴを2箇所固定し切り下した枝とハシゴに足をかけて、被災者本人より上部にある長さ1m、太さ23cm、重さ約15kgの枝を吊し切りしていた際に、切断後、切り離れた枝が被災者本人の方向に振れたので、避けようとしてバ	56	10~29

		ランスを崩して墜落し下部にある支幹に接触した後地面に落ちた。		
2	9~10	2階事務所入り口で作業打ち合わせ後、階段を下りる途中で段を踏み外し下まで転げ落ちた。その際、手で体をかばった為両手首を負傷した。	54	50 ~ 99
2	16~17	3人一組で原料タンク検尺の棚卸し作業中、工場棟5Fから4Fへ移動し降りる際、足を踏み外した。その時、両側階段手すりを両手で持っていたため、体の強打は無かったが、両肩の関節脱臼となった。	33	10 ~ 29
3	13~14	配合飼料（油脂）貯蔵タンクの温度を上げるため、タンクに付設されている鉄製梯子を登り、12段目高さ3.5m付近で蒸気バルブを閉める作業を終え、降りている途中、誤って足を滑らせコンクリート地面に落下し、左大腿骨骨折及び左肋骨付近を骨折した。なお、ヘルメット及び安全ロープは未装着であった。	60	10 ~ 29
3	11~12	基盤梱包作業場でベニア箱にのぼり、畳んであるフルカバーを広げ、ベニア箱の四隅に合わせるため、足を脚立に掛けようとしたとき、足を踏み外して落下転倒し、後頭部を損傷した。梱包作業員は2名の共同作業だが、次に使用するベニア箱準備のためにもう1人が屋外にあるフォークリフトを取りに行き、基盤梱包場に戻ると被災者が床に転倒しているのを発見した。なお、保護具（綿保護具付帽子）は着用していた。	59	30 ~ 49
3	8~9	事務所上（高さ2.4m）に保管してある棺布団のダンボールを床に下ろす作業中、バランスを崩し、飛び降りる形で落下し、右足踵を強打し受傷した。	67	1~ 9
3	18~19	古床を保管している場所で、古床を養生しようとしたところ、高所から落下し足を骨折した。	43	1~ 9
3	9~10	自社倉庫内において、ピッキングリフトに乗って高所（2m）の棚にある製品の棚卸作業をしていたところ、バランスを崩して製品とともに地上に転落した。	46	100 ~ 299
3	18~19	2階オイルシート検査室から3階段を下りる途中に、右脇ポケットからブレスレットを出そうとした時、足がもつれて階段から滑り落ち、右腕を骨折し、左手小指を打撲した。	58	100 ~ 299

3	17~18	発注書を手を持ちながら3Fから2Fに下りる時に足をふみ外し、強打した。転倒直後は頭がふらふらするだけだったが、その後、頭痛や腕首の違和感、鼻から甘い液体が鼻の上の方から口に流れるようになった。又、首の違和感や耳鳴りなども出るようになった。	28	10 ~ 29
4	9~10	当工場内において、脚立（高さ160cm）に乗って塗装する製品を取ろうとしたところ、バランスを崩して転倒し、右手首を負傷した。	23	1~ 9
4	9~10	ボールミル機の中のサイト板取り替え工事のため、板をロープで吊って外に出す作業中、ロープがボールミルを止めているワイヤーに引っ掛かった。それを外そうと脚立に昇り、バランスを崩して1.5m位の高さから転落して足を負傷した。	36	10 ~ 29
5	16~17	塗装工事中に、2ヶ所の塗り残しをタッチアップしていたとき、1ヶ所にフックを掛けて終わり、2ヶ所目にフックを掛けようとしてふらつき落ちた。	46	1~ 9
6	10~11	工場内にて物置の製作中、物置屋根部分からはみ出しているシールのカッティングを後退しながら行っていたところ落ちたものである。（物置の高さは約2.5m）	55	10 ~ 29
6	12~13	トラックの積み荷搬入中、荷台に乗って荷物を手前まで持っていったところ、足場があると見誤って、荷物を持ったまま受け身が取れず、1m位のトラックの荷台から落下した。	39	30 ~ 49
6	17~18	約50cm高の脚立の上で钣金作業中、横を振り向いた際にバランスを崩し、背面に落下した。着地の際、左手より地面に落ち、手首を捻る様になってしまい圧迫骨折した。	55	1~ 9
6	8~9	20フィートのコンテナ内で、輸入貨物の仕分け作業を行っていた時、一つの荷物を取り出した際に他の荷物が荷崩れを起こし、その荷物に体が後方にはじき飛ばされ、コンテナから落下し、地面に両足から着地して倒れ、左足を負傷した。	41	50 ~ 99
7	14~15	得意先からゴミ回収のため工場へ行き、確認したところ少量であったため回収せず、事業場へ戻るため軽トラにて移動。雨が降りそうだったので路上に車を止め荷台のシートを全面に掛けようと荷台に乗り煽りに腰を掛け引っ張ったところ、毛布を入れてあるボックスの下に挟まっていたビニール部分が突然取れ、その反動で	58	10 ~ 29

		路上に落下。その際頭部を打ち負傷。		
7	16~17	資材倉庫の階段で、資材倉庫から紙管とキャップを運ぶために階段をおりていたところ、最後の一段を踏み外して右足を負傷した。両手で荷物を抱えていて前がよく見えなかったが、そのまま階段をおりたために発生したものである。	32	30 ~ 49
7	10~11	アパート2階、壁面かごのせエアコン室外機の修理作業中、梯子より約3m下に転落し、頭蓋骨・鎖骨を骨折し、脳挫傷、くも膜下出血を負った。	41	1~ 9
9	14~15	上記日時、当社2階作業場から1階に階段で下りていたところ、途中で足を滑らせ転倒し、そのまま下までずり落ちる。その際、左脇腹を打撲し左肩（背中側）も強打する。	23	30 ~ 49
9	9~10	木材加工工場のオガ粉を貯蔵するサイロからダンプトラックにオガ粉を積み込み作業中に、何らかの原因で転落、積み込みは完了していたので、残る作業はサイロの扉を閉め荷台にシートを張るのみであると思われるが、当日朝は雨が降って車体も濡れてすべりやすく、なおかつ、積荷のオガ粉の上という足場が不安定で高所の作業であるにも関わらず、携行していたヘルメットを装着せず作業していた、本人の意識がないので断定はできないが、濡れた車体で足をすべらせて落ちたのではないかと思われる。	60	10 ~ 29
9	8~9	会社の敷地内（堆肥工場）にて堆肥を運搬する10tトラックの鉄板取り付け作業の手伝い（修理）をしている時に、鉄板を乗せていたパレットを荷台の中の方から後ろの方へ引っ張る際に、パレットが割れてその勢いで下へ落ちた、鉄板を乗せてパレットが腐っていることに気付かず、鉄板を乗せる前にパレットの点検をしておくことが必要だった。	43	30 ~ 49
10	8~9	会社倉庫前で、トラック荷台に製品を積み込む作業中に、足を滑らせ、転落した。その際、左手を地面に打ち、手首を骨折した。	43	30 ~ 49
10	11~12	看板の取り付け作業中、補助として脚立に乗っていた際にバランスを崩して転落し、背中と後頭部を強打した。	48	1~ 9
		固場にて、堆肥を散布するため、堆肥入りフレコン（500kg）をユニックで散布車		10

10	15～ 16	に入れる作業をしていた。ユニック車荷台より散布車へ乗り移る際に足を滑らせ、ユニック車荷台のドアの支柱に接触し、ユニック車と散布機のすきまに落下し脇腹を骨折した。	59	～ 29
11	9～ 10	脚立の上で、成型機のドレン弁にドレンホースの取り付けが終わり、脚立から降りる時、足を滑らせて脚立の中に右足が入り、右手を捻る様にそのまま床に倒れ、右肘を打った。	25	～ 99
11	8～9	当社敷地内のトイレに用を足しに行き、トイレ入り口に2段の階段があり、上の段でフラットして段を踏み外し、地面に転倒してしまった。その際に身体を支えるため左手を地面についたが、変な向きでついてしまったため左手手首を負傷してしまった。	55	～ 29
12	13～14	お昼休憩が終わり、工場の2階の作業場に向かう途中、2階への階段付近にてドスンという音とともに、1階の床に倒れていた為、救急車にて搬送され、その後、死亡が確認された。	69	1～ 9
12	17～18	トラックからトラックへ自動販売機の積み替え作業のため、トラックの荷台に上っていた。夕暮れ時であったため薄暗かったせいもあり、バランスを崩してトラックの荷台から転落してしまった。その際、まず右足が地面に着き、そのまま捻って倒れ込み、右膝を負傷した。	38	～ 29
12	19～20	2階から1階のトイレに行く為に階段を下りていた際、バランスを崩して転落し、負傷した。	52	～ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)